

専門部会(総務部会)について

総務部会は、新しい学校の名称や校章、校歌の検討をはじめ、開校・閉校に関する行事の企画など、統合後の学校経営の基盤となる事項について協議する部会です。また、学校の歴史や伝統を大切に引き継ぎながら、保護者や地域の皆様とともに新しい学校づくりを進める役割も担っています。

総務部会で大切にすることは、単に統合に必要な事務手続きを進めるのではなく、子どもたちが安心して新しい学校をスタートできるよう、地域や保護者の思いをつなぎながら新しい学校の基盤をつくることです。

◆総務部会で大切にすること

1. 子どもたちを中心に考えること

- 「統合のため」でなく、「子どもたちにとってよりよい学校づくりのため」という視点を常にもつ。

2. それぞれの学校の歴史や伝統を尊重すること

- 長年培われてきた学校への愛着や地域の思いを大切にしながら、新しい学校へ引き継ぐ。

3. 地域とともに学校をつくること

- 保護者や地域住民の意見を丁寧に聞き、地域とともにある学校づくりを進める。

4. 公平性と透明性を確保すること

- 学校名や校章などの重要事項については、誰もが納得できるよう公正な手続きと十分な説明を行う。

5. 未来志向で考えること

- これまでの学校を残すだけでなく、10年後、20年後の子どもたちにとって魅力ある学校となるよう検討する。

6. 情報共有を丁寧に行うこと

- 協議内容や進捗状況を分かりやすく発信し、不安や疑問の解消